

小児および AYA 世代の悪性腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性に関する研究

1. 研究の対象

国立がん研究センター中央病院において、2000 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日まで悪性腫瘍の診断、手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどを実施された患者を対象とし、診療録の情報にもとづいて診断や治療について検討します。

2. 研究目的・方法

研究の意義：

小児および AYA 世代の悪性腫瘍、特にその再発/難治例に対する治療法は依然として改善の余地があり、国立がん研究センター中央病院の診療データを用いて適切な解析を実施することに意義があります。

研究の目的：

小児及び AYA 世代の腫瘍患者を対象として、その臨床病理学的な特性と、治療の効果・安全性に関して検討します。

研究実施期間：約 10 年間

3. 研究に用いる情報の種類

本研究では、患者さんの診療録より、病歴や悪性腫瘍の性質や部位に関する情報、化学療法の治療歴、化学療法の効果や副作用の発生状況などの情報を収集し、解析を行います。

4. 試料・情報の公表

研究結果は、しかるべき論文発表および学会発表の形で公表します。すべての共著者は投稿前に論文内容を検討し、発表内容に合意したもののみとします。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

[研究責任者] 国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科 小川 千登世

連絡先：〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511 FAX：03-6800-5232

E-mail：chitogaw@ncc.go.jp

-----以上